

# 御堂関白記全註釈 第1期 全8冊

平安時代を代表する一級史料、藤原道長の日記「御堂関白記」の原文・読み下しと詳細な註により構成するシリーズ。全16冊(第1期・第2期)が完結したのを機に、入手困難な第1期(国書刊行会・高科書店発行)の全8冊を復刊する。  
 なお今回の復刊にあたり、「寛弘6年」については、初版刊行時の特殊事情を考慮して、編者のもとで註釈部分の再検討を行い、大幅な改訂を加えて改訂版として刊行する。

◎ 第一期 復刊 全巻構成 (表示価格は税5%込) ◎

|                        |                       |                          |                       |
|------------------------|-----------------------|--------------------------|-----------------------|
| 寛弘元年 288頁・定価8,505円     | ISBN978-4-7842-1645-1 | 長和2年 398頁・定価11,655円      | ISBN978-4-7842-1649-9 |
| 寛弘2年 202頁・定価5,985円     | ISBN978-4-7842-1646-8 | 寛仁元年 268頁・定価7,875円       | ISBN978-4-7842-1650-5 |
| 寛弘6年【改訂版】170頁・定価5,040円 | ISBN978-4-7842-1647-5 | 寛仁2年上 192頁・定価5,670円      | ISBN978-4-7842-1651-2 |
| 長和元年 300頁・定価8,820円     | ISBN978-4-7842-1648-2 | 寛仁2年下～治安元年 198頁・定価5,775円 | ISBN978-4-7842-1652-9 |

待望の復刊

【8月一括配本予定・分売可】

寛弘二年六月

① 恒事有り。道長の病氣のことは、小石記(寛弘二年六月三日条)に「是日、自昨左府有疾候云々」とあり。寛弘二年六月三日条に「是日、自昨左府有疾候云々」とあり。寛弘二年六月三日条に「是日、自昨左府有疾候云々」とあり。寛弘二年六月三日条に「是日、自昨左府有疾候云々」とあり。

二十七日、癸卯。上表九。輿道を以て使と爲す。午の刻、左近中將朝綱を以て返し給ふ。其の儀、常のごとし。夜に入りて雨降る。  
 二十八日、甲辰。天晴る。法皇院の御八脚を初む。物部により参らす。  
 二十九日、乙巳。天晴る。左近少将出陣。右近少将出陣。府の者に軍旗を給ふ。土御門の西側に、西三十前を置り、兩府の百人の座と爲す。対馬、東左近、殿に北を上に座二列を置く。物部以下の座なり。左近西、豊後を賜ふごとし。

三十日、丙午。時々雨降る。法皇院御八脚の五巻目に依りて候の寺に参る。事足りて内にも参る。夜に入りて雨り出づ。女方に同じ。東宮の殿上、左近中將朝綱参る。  
 三十一日、丁酉。本欄の三條を書き初む。彼の寺に至りて、夜に入りて雨降る。内にも参る。女方に同じ。  
 一日、丁丑。朝の間、雨小し降る。  
 十三日、己亥。五、六日許り降る。天晴る。  
 十六日、壬辰。去んぬる朝日より、晴事有り。久しく内に参らす。昨日の白しに依りて参入す。即ち退出す。  
 十八日、甲午。感徳院に於いて、侍小八々百頭を遣はすと云々。内に参り、御物忌に候し居る。経料の帳を經師に賜ひ、置へし。

十九日、乙未。小陰雲の事有り。左近に候す。申の時、召し依りて御前に参上す。紙筆を召し、大問を書く。惟中納言忠朝、参上候程、召す。紙筆、右中納言、少将忠庭、兵衛左衛門、内蔵頭朝実、因幡大納言、源守方等。此の間、藏人頭取定を定め、御前より頭の定文を求め賜ふ。陣に参り、御筆を奏す。民部卿に候りて退出す。  
 軍奉行中將に、牛・御前等を送る。帝前、平太尉等之に同じ。  
 二十一日、丁酉。本欄の三條を書き初む。彼の寺に至りて、夜に入りて雨降る。内にも参る。女方に同じ。  
 二十三日、己亥。内より雨り出づ。  
 二十四日、庚子。物部置し。小雨下る。

卅日、丙午。時々雨下。依法興院御八脚五巻目、御後寺、事了參内。入夜退出。女方向へ、東宮殿上、左近中將朝綱参る。

(組見本)

思文閣出版 〒605-0089 京都市東山区元町355 TEL075-751-1781 FAX075-752-0723  
<http://www.shibunkaku.co.jp/> e-mail:pub@shibunkaku.co.jp

| 注文票  |  | 発行: 思文閣出版     |                | (京都 取引コード 3402)       |  |
|------|--|---------------|----------------|-----------------------|--|
| 冊数   | 冊  | 御堂関白記全註釈 寛弘元年 | 本体8,100円 (税別)  | ISBN978-4-7842-1645-1 |  |
|      | 冊  | 寛弘2年          | 本体5,700円 (税別)  | ISBN978-4-7842-1646-8 |  |
|      | 冊  | 寛弘6年【改訂版】     | 本体4,800円 (税別)  | ISBN978-4-7842-1647-5 |  |
|      | 冊  | 長和元年          | 本体8,400円 (税別)  | ISBN978-4-7842-1648-2 |  |
|      | 冊  | 長和2年          | 本体11,100円 (税別) | ISBN978-4-7842-1649-9 |  |
|      | 冊  | 寛仁元年          | 本体7,500円 (税別)  | ISBN978-4-7842-1650-5 |  |
|      | 冊  | 寛仁2年上         | 本体5,400円 (税別)  | ISBN978-4-7842-1651-2 |  |
|      | 冊  | 寛仁2年下～治安元年    | 本体5,500円 (税別)  | ISBN978-4-7842-1652-9 |  |
| お名前  | tel  |               |                |                       |  |
|      | e-mail   |               |                |                       |  |
| ご住所  | 〒  |               |                |                       |  |
| 送本方法 | <input type="checkbox"/> 書店経由 (このちらしを最寄りの書店にお渡し下さい)<br><input type="checkbox"/> 代引 (書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い) |               |                |                       |  |

書店番線印

